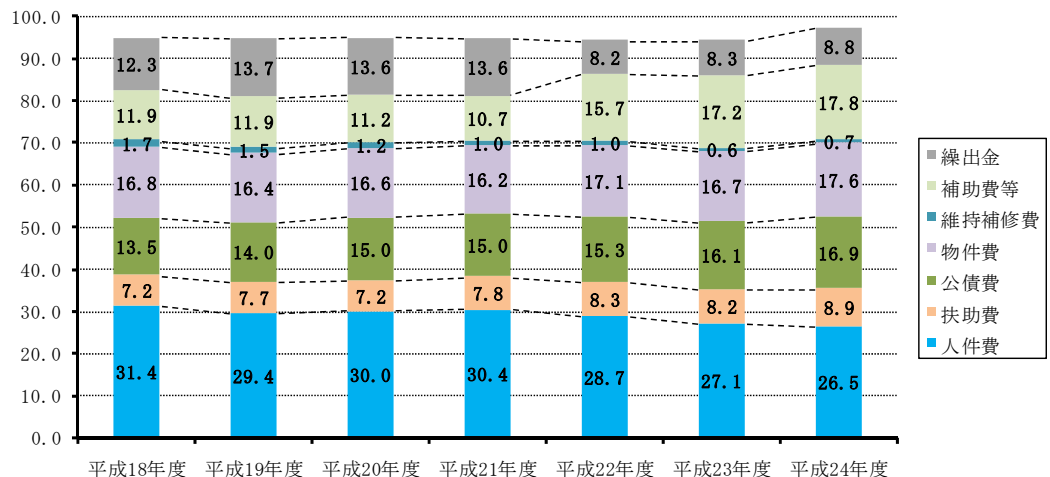


## (2) 各種補助金の見直しについて

### ① 背景

- ▶ 平成24年度決算における経常収支比率は97.2%と前年度より3.0%悪化し、本市の財政構造は硬直化が更に進んでいる。
- ▶ 普通交付税の合併算定替による加算（平成25年度で約17億円）が平成27年度から段階的に削減されることから、歳出構造の見直しは喫緊の課題である。
- ▶ 平成26年度予算編成では、補助金の削減のほか老朽化に伴う公共施設の維持補修も最低限に抑え、新規の建設事業も見送っている。
- ▶ 市長の掲げる市政方針のひとつ「納税者の視点で次の世代に責任ある財政に」を実践するため、平成26年度以降も、すべての歳出を総点検し、歳入に合わせた歳出構造への転換に取り組む。

### ◆ 経常収支比率の内訳の推移



### ② 平成26年度補助金の取り扱い

- ▶ 平成26年度予算で各種補助金は、交付先ごとに20%削減。（単価設定も同様）  
（団体が事業を継続できることを前提、補助額80%を確保⇒20%削減）
- ▶ 削減対象外は、以下のとおり
  - ① 補助開始後、3年を経過しないもの
  - ② 別に協定、契約を締結して期限を設定して補助を行っているもの
  - ③ 国、県、他の自治体などと合わせて補助をしているもの
- ▶ 団体運営補助金は、段階的に可能な限り、事業補助金へ切り替えること（補助率は事業費の2分の1以下）。
- ▶ 本来、委託料として支出すべきものは見直すこと。

③見直し結果（中間報告）

	件数	割合	金額	割合
H25年度（当初＋補正）	329件	（ 100.0% ）	1,189,541 千円	（ 100.0% ）
合計（削減対象外＋組み替え）	69件	（ 21.0% ）	365,518 千円	（ 30.7% ）
↓				
	件数	割合	金額	割合
上記以外（削減対象）	260件	（ 79.0% ）	824,023 千円	（ 69.3% ）
↓				
↓				
H25年度から継続			H26年度（内示額） 916,198 千円	- 23.0%

④今後の補助金の見直し予定

- ▶ 今後も、各種補助金の交付目的や必要性、用途、交付額などを分析し、引き続き見直しを行うことが必要であると考えており、新行政改革大綱の中で検討していく。

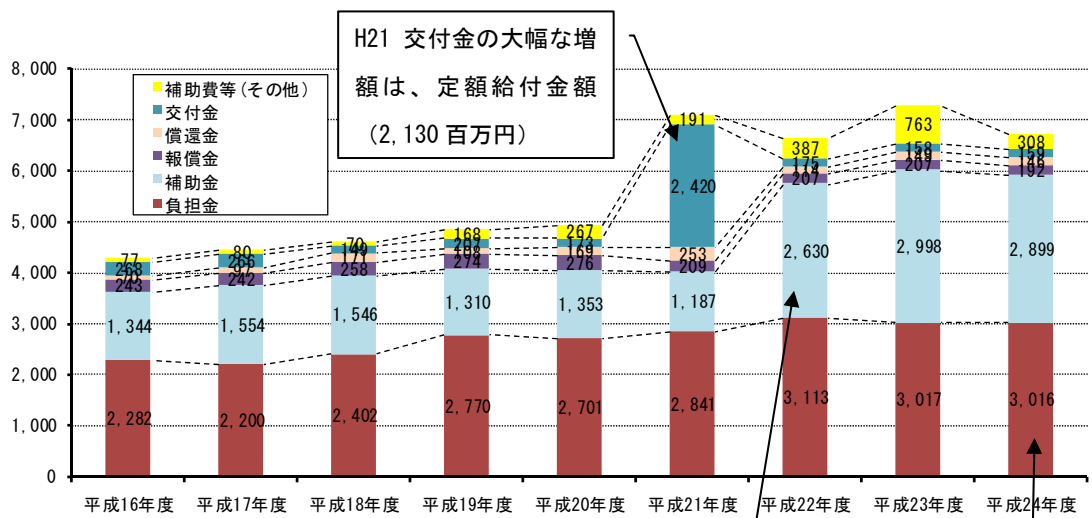
【参考】 過去の補助金見直しについて

「桑名市補助金交付基準（平成18年から適用）」

- 補助金の交付に際しては、補助の対象となる事業経費を明確にすること。その際、交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等の経費や、社会通念上公金でまかなうことがふさわしくないと考えられる経費については、補助金の交付対象としないこと。
- 補助金の有効性を検証し公平性を確保するため、同一事業に対する補助金の交付は、すべて3年以内の終期を設定し、更新が必要な場合には、必ず見直しを行うこと。
- 個人を対象とする補助金については、市税の納付状況や所得等による交付要件を必要に応じ設定すること。
- 補助金の交付に際し根拠法令等に定めのないものについては、規則、要綱等を整備し、補助の目的・効果、対象、補助金額の算出方法（補助率等）を明確にすること。
- 補助事業実施後においては、補助金支出の透明性を確保するため、当該補助事業に係る領収書の写しを補助金所管課に提出すること（平成21年度交付分から適用する）。
- 団体等の決算における繰越金（剰余金）が補助額を超えている場合は、必要に応じて補助額を調整すること。

②現在までの補助金等の交付状況

◆補助費等の推移（普通会計決算ベース）【単位：百万円】



H22からの増額は、下水道事業会計繰出金

	H22	H23	H24
補助金	2,630	2,998	2,899
下水道繰出金	1,804	2,140	2,175
下水除く補助金	826	858	724

一部事務組合負担金（桑名広域清掃、桑名・員弁広域連合など）は H24 2,283 百万円

◆経常収支比率内訳の類似団体平均比較（平成23年度）

	人件費	扶助費	公債費	物件費	補助費等	その他	合計
桑名市	27.1	8.2	16.1	16.7	17.2	8.9	94.2
類似団体平均	26.0	10.3	17.2	14.3	8.8	13.3	89.9

- 平成24年度97.2%と前年度より3.0%悪化要因の一つに、補助費等が0.6%UP
- 類似団体と比べ比率が高いものは、「人件費」「物件費」「補助費等」

◆合併算定替に伴う普通交付税の年度別削減額（推計）

	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年	H32年
削減率	—	—	▲10%	▲30%	▲50%	▲70%	▲90%	▲100%
削減額 (百万円)	—	—	▲170	▲510	▲850	▲1,190	▲1,530	▲1,700

※H25の加算額分（約17億円）で削減率を基に計算。H26はH25と同額と仮定